

# 令和5年度社会福祉法人しいの木会事業報告

令和6年5月27日  
社会福祉法人 しいの木会

## ◆法人事業

### 利用者のサービスの変更については活動場所を含め具体的に検討していく。

⇒中長期計画を策定した。活動場所、生活介護・就労継続支援B型の定員、新たな事業、今後の課題等を模索した。今後しいの木会が進む方向性を5か年計画書にまとめるに留まった。令和6年度に具体化していく。

### シーモック、グループホームの利用者増員、利用率の向上を目指していく。

#### 年間の稼働日を増やし、経営面での安定を図る。

⇒シーモックの利用者は生活介護2名の増員があった。長期入院・長期休み等の利用者があり全体的な利用率は減少した。

祝日を5日間稼働日とし収入の確保に努めた。悪天候により急遽休業日となった日が1日あった。荒天時の休業や利用者ニーズに対応するため、今後も稼働日を増やしていく。

⇒グループホーム・短期入所事業については、安定的な利用率で福祉ニーズに応えることができた。

#### シーモック建物塗装工事

⇒3社見積もりを実施し、令和6年1月～3月に塗装工事を実施した。

### 全職員が虐待防止研修を行い、障害者虐待に対する意識や支援力の向上を目指していく。

⇒虐待防止・身体拘束等適正化を図るための委員会（虐待防止委員会）の開催が遅れたため、8月の事業監査で未実施と指摘され減算となった。今後は義務化される事柄については早期に取り組むことで減算再発防止に努める。

### 社会福祉法人が担う社会貢献活動は他法人との繋がりを作り、協議していく。

⇒社会貢献活動について法人内で議論することができなかった。今後は検討委員会を立ち上げ検討する。

### BCP（事業継続計画）策定の2024年4月義務化に伴う準備を進めていく。

⇒BCP義務化に間に合うよう検討メンバーを選定し、検討委員会を3回開いた。

2024年3月に計画書（第1版）を策定した。

令和6年度に研修や訓練を計画的に実施していく。

### しいの木会の今後を見据えての人材確保に努めていく。

⇒9月に山田施設長を迎えた。今後を見据え新卒者も含めた人材を募集していく。

役員会等は年間計画に従って実施するとともに、法人の事業に対して適切なガバナンスを発揮する。

⇒理事会・評議員会は計画的に開催することができた。

職員研修として、近隣の福祉事業所見学研修等を実施する。

⇒今年度、コロナの影響から見学施設の受け入れ先が見つからず事業所見学研修は実施できなかった。令和6年度中に実施できるよう、見学のみならず体験させてもらえるような事業所を積極的に探していく。

日本知的障害者福祉協会への加入を検討する。

⇒福祉の動向や情報を得るためにも入会する必要がある、引き続き検討する。

(役員会等の実施状況)

実施日	種別	参加者	決議事項等
6月7日	理事会	理事6名/6名 監事2名/2名 会計責任者1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査結果報告</li> <li>・令和4年度事業報告</li> <li>・令和4年度計算書類等および財産目録</li> <li>・就労支援事業の余剰金の使途</li> <li>・給与・退職金規定の改定</li> <li>・補正予算</li> </ul>
6月17日	評議員会	評議員7名/7名 理事2名/2名 会計責任者1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査結果報告</li> <li>・令和4年度事業報告</li> <li>・令和4年度計算書類等および財産目録</li> <li>・理事、監事選任</li> <li>・補正予算</li> </ul>
6月17日	理事会	理事6名/6名 監事2名/1名 会計責任者1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長、特定理事、特定監事の選定</li> <li>・給与・退職金規定の改定</li> </ul>
9月22日	理事会	理事6名/5名 監事2名/1名 会計責任者1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長の退任・就任</li> <li>・理事候補の選任</li> <li>・評議員候補の推薦</li> </ul>
9月27日	評議員専任・解任委員会	監事1名 外部委員1名 事務局1名 理事会1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の選任</li> </ul>
9月28日	理事会	書面(郵送)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員専任・解任委員会の報告</li> </ul>
9月29日	評議員会	評議員7名/6名 理事2名/2名 会計責任者1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の就任</li> <li>・理事の選任</li> <li>・令和4年度計算書類の一部修正</li> </ul>
11月22日	理事会	理事6名/6名 監事2名/1名 会計責任者1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長の報告事項</li> <li>・ホームどんぐり金銭管理規定</li> <li>・補正予算</li> </ul>
12月2日	評議員会	評議員8名/7名 理事3名/3名 会計責任者1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長の報告事項</li> <li>・補正予算</li> </ul>

3月13日	理事会	理事6名/6名 監事2名/2名 会計責任者1名	・理事長の報告事項 ・補正予算 ・令和6年度事業計画 ・令和6年度当初予算
3月23日	評議員会	評議員名8名7名 理事3名/3名 会計責任者1名	・理事長の報告事項 ・補正予算 ・令和6年度事業計画 ・令和6年度当初予算

## ◆シーモック事業

### ① 就労継続支援B型

利用者の特性や状況に合わせ、作業活動と併せ健康の維持増進を目的とした歩行活動や戸外での畑作業など情緒面や精神面を考慮した活動を行った。

#### ア) スイーツワーク

5月にコロナ感染症が5類になったため、イベント等が開催されるようになり、焼き菓子販売や納品も以前のように戻ってきた。

焼き菓子の材料費の価格が高騰化しているため、仕入れの工夫や分量の変更、一部商品の値上げを行い、売上額が落ち込まないように努めた。

また、インターネット販売が順調だったため、昨年度と比べ、総売上高は減少したが、利用者工賃は同様程度得ることができた。

#### イ) ピースワーク

自主製品作成や新規受注作業を取り入れ計画的に取り組むことで、安定的に生産活動に取り組めた。

#### ウ) ベジワーク

畑作業に取り組めない時は、受注作業を取り入れることで、作業活動の幅を広げることができた。

### ② 生活介護

活動内容はリサイクル作業（ペットボトル）を中心に、創作活動、散歩や体操など健康維持のための活動を行った。月1回のお楽しみ会では、季節に合わせたメニューを提供するなど、利用者の楽しみ、励みとなった。

## <各部署の利用状況> ※（ ）は前年数

### ① 就労継続支援B型 <定員30名・利用者41名>

ア) スイーツワーク (16名)

イ) ピースワーク (16名)

ウ) ベジワーク (9名)

年間の平均実利用者数は、1日当たり 30.8名 (33.3名)

### ② 生活介護 <定員7名・利用者11名>

年間の平均実利用者数は、1日当たり 7.3名 (6.5名)

## ◆相談支援事業

利用者が、サービスの更新や新たなサービスを希望された時、アセスメント・モニタリングを行い、利用計画書等の作成を行った。

- ・計画書の作成数は延べ 49件 (48件)
- ・モニタリング実施数は延べ 111件 (115件)  
(相談支援を受けている人数)
  - ・シーモック利用者 39名 (40名)
  - ・法人外からの依頼 10名 (11名)

## ◆日中一時支援事業

余暇活動の年間の平均実利用者数は、1日当たり26.3名 (26.6名)  
土曜日を利用し余暇活動を年24回実施した。季節を感じられる内容の活動を取り入れながら実施し、利用者の楽しみとして定着している。

(活動内容) ボッチャ、いちご狩り、デザート作り、室内レク等

## ◆グループホーム事業

### 共同生活援助事業

ホームどんぐり・ホームたんぽぽの入退去者はいなかった。

(入居者状況)

	どんぐり	たんぽぽ	合計
4月 1日	4名	7名	11名
3月 31日	4名	7名	11名

### 短期入所事業

男性4名が定期的に利用している。しかし、女性の利用者希望がないため、今後は、ホームたんぽぽの利用をアピールしていく。

(本年度の短期入所利用)

	利用者数	合計泊数
ホームどんぐり	4名	173
ホームたんぽぽ	0名	0